

**令和5年12月定例会議事録**

**令和5年12月11日**

**鹿屋市教育委員会**

○日 時 令和5年12月11日（月）  
15時から17時まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	中 野 健 作
教育長職務代理者	早 川 雅 子
教育委員	東別府 睦
教育委員	遠 矢 達 一
教育委員	浜 田 幸 史

○関係者

教育次長	川 越 太
教育総務課長	隈 元 成 人
学校教育課長	新 屋 公 彦
生涯学習課課長補佐	稲 村 博 文
教育総務課課長補佐	原 田 竜 哉
教育総務課総務係長	東 倉 晃

○議事日程

1 開会

2 前回議事録の承認

3 教育長及び委員の報告

4 報告

(1) 鹿屋市グローバル人材海外研修事業補助金交付要綱の改正について

(2) 教職員の人事異動について

(3) 鹿屋市グローバル人材海外研修（かのやこどもPR大使（第1期生））の決定について

(4) かがしまおいしいもの選手権の入賞について

(5) 第72回鹿児島県家庭クラブ研究発表会の結果について

(6) 鹿屋看護専門学校A日程入学試験合格者について

(7) 人権問題講演会について

(8) PTAフェスティバルについて

(9) 文化財体験活動（まが玉づくり・火おこし体験）の実施報告

(10) 令和6年鹿屋市二十歳のつどいについて

5 動議の討論等

6 その他

(1) 鹿屋看護専門学校専任教員採用試験結果について

7 閉会

○議決事項

議案番号	件 名	審議の状況	採決次第
	(今回はなし)		

○議事要旨

1	開 会
教育長	<p>早いもので本年最後の定例会となる。</p> <p>学校ではインフルエンザの流行で、子ども達が罹患している状況である。全国的に新型コロナウイルスやインフルエンザなど、冬に流行る感染症が年間を通して流行し、また、県内ではこの時期に熱中症の発生が報告されるなど、想定外のことが起こっている。</p> <p>教育に関わる課題は、終わる事はなく想定外のことが起こるものであり、真摯に向き合い対処していく。</p> <p>今日も宜しく願いしたい。</p>
2	前回の議事録の承認
教育長	異議なく承認
3	教育長及び委員の報告
早川委員	<p>12月上旬に、ジェンダー法学会に参加した。千葉市で教師による生徒への性加害事件があり、それを契機に性暴力への取り組み方を千葉市教育委員会が発表した資料がある。その資料をお渡しするので参考にさせていただければと思う。</p>
教育長	参考にさせていただく。
4	報告
学校教育課長	<p><b>(1) 鹿屋市グローバル人材海外研修事業補助金交付要綱の改正について</b></p> <p>資料に基づき説明</p>
遠矢委員	<p>個人で旅行会社に直接、交通費の手続きをするのではなく、市が旅行会社と段取りをするため補助経費の対象にならないということか。</p>
学校教育課長	<p>研修の行程や交通費用の支払いについては、市の予算で直接行うため、補助対象としないということである。</p>
学校教育課長	<p><b>(2) 教職員の人事異動について</b></p> <p>資料に基づき説明</p>

早川委員	管理職試験に合格されている教員は、今回のような急な人事異動にも対応できるように、ある程度の人数が確保されているという事か。
学校教育課長	管理職任用標準試験に合格している教員については把握しており、校長や教頭として異動した時に力を発揮できるように、OJTで各学校の管理職が指導や意識づけを図っている。異動対象となっても、学校の運営上や年度替わりなどを総合的に判断して対応している。
	<b>(3) 鹿屋市グローバル人材海外研修（かのやこどもPR大使（第1期生））の決定について</b>
学校教育課長	資料に基づき説明
早川委員	参加教諭の男女間のバランスをとったという事だが、参加した子ども達の男女間のバランスがとれてないようだ。選考基準を伺いたい。
学校教育課長	小学生が35名、中学生が14名、高校生が1名の計50名の応募があり一次審査は書類選考を行なった。子ども会への所属や、町内会の行事、イングリッシュデイキャンプや土日の英語に関する行事に積極的に参加しているかなどを選考理由とした。二次審査では、今回の海外研修の目的の一つとして「鹿屋市PRプレゼンテーション発表」もあることから、鹿屋市の魅力を発信するプレゼンテーション発表や、面接官に対する受け答えなどにより選考した。これらの内容で選考した結果、今回の男女比になったところである。
早川委員	4日目は、福岡空港着から博多駅発まで時間があるようだが追加の行程などがあるのか。
学校教育課長	飛行機や新幹線の発着の時間と、移動時間を考慮したものである。
教育長	英語の通訳は同行教員で対応できるが、中国語の通訳は必要ないのか。
学校教育課長	研修先の学校がバイリンガルの学校であり、研修先の英語の教員が中国語の通訳を行う。  <b>(4) かごしまおいしいもの選手権の入賞について</b>

学校教育課長	資料に基づき説明
	<b>(5) 第72回鹿児島県家庭クラブ研究発表会の結果について</b>
学校教育課長	資料に基づき説明
早川委員	ばらの花の色素を定着させたもので生地を作るのか、または何か他の物に色素を定着させて作品を作るのか。色素を定着させてどのように活用するのか。
学校教育課長	現在、布に色素を定着させられるかを研究しているところである。生地にばらの花の色素を定着させたものは販売していない。色素を定着させるには、ばらの花の場合は、定着させる布を豆乳に浸けてから、ばらの花の色素を浸けると生地や布にきれいに染まるようだ。現在、このような研究をしている。
早川委員	ばらの色によって染まる色が変わるのか。
学校教育課長	はい。ばらの色により定着しやすいくに差があり、色も変わる。
	<b>(6) 鹿屋看護専門学校A日程入学試験合格者について</b>
学校教育課長	資料に基づき説明
	<b>(7) 人権問題講演会について</b>
生涯学習課長補佐	資料に基づき説明
早川委員	ヤングケアラーについては、総合教育会議でも出たと思うが、教育委員会で方向性などがある程度まとめる必要があるのか。
教育長	ヤングケアラーについては、これまでに議会でも質問が出ているが、教育委員会としては、ヤングケアラーそのものについては、家庭も含めて学校や教職員が対応することは困難である。しかし、日常生活や勉強に支障が出ているような子どもを、アンテナを高くして、早い段階に学校で発見し、関係各所と連携してフォローアップしていると、議会でも答弁している。

東別府委員	<p>講演会は、保護者が自分の家はどうかと考える機会をもてる話を聞いたことが大事だと思う。このような機会が、いろんな目線に繋がるのでとても良い趣旨だったと思う。</p> <p><b>(8) P T A フェスティバルについて</b></p>
生涯学習課長補佐	資料に基づき説明
教育長	高校は、市内 6 校の全学校がブースを出していたが、小中学校は何校ブースを出したのか。
生涯学習課長補佐	小学校が 4 校、中学校が 2 校であった。また、特別支援学校や市 P 連もブースを出した。
遠矢委員	駐車場の問題がなければ、今後はリナシティに場所を変えて開催しても良いのではないかと感じた。
教育長	<p>車での来場者が多いが、実施できないことはないと思う。様々なアイデアを出していただきたい。</p> <p><b>(9) 文化財体験活動（まが玉づくり・火おこし体験）の実施報告</b></p>
生涯学習課長補佐	資料に基づき説明
	<b>(10) 令和 6 年鹿屋市二十歳のつどいについて</b>
生涯学習課長補佐	資料に基づき説明
遠矢委員	以前は文化会館で開催していたが、今後も串良平和アリーナでの開催となるのか。
生涯学習課長補佐	駐車場や渋滞問題、文化会館前の階段で振袖に傷がつくなどの問題が回避できることから、今後も串良平和アリーナでの開催を考えている。開始時間を午後からに変更したことで着付けの時間もスムーズに進むようである。



5	動議の討論
教育長	発言がないので、動議はないものとする。
6	その他
教育総務課長	(1) 鹿屋看護専門学校専任教員採用試験結果について 11月12日に実施し、受験者1名で合格者1名である。
教育長	次回の定例教育委員会は、令和6年1月16日(火)15時00分から教育長室で行う。
7	閉会
教育長	以上をもって12月定例教育委員会を閉会する。